

「第3回 国分寺都市計画道路3・4・11号線周辺まちづくりに関する懇談会」のまとめ

国分寺市都市建設部まちづくり推進課
平成 26 年 8 月

第3回懇談会は、4～6人のグループに分かれ、現況調査やアンケート調査をもとに整理した国分寺都市計画道路3・4・11号線周辺まちづくりの方向性(たたき台)を参考に意見交換を行いました。このグループでの意見交換において、参加者の方から寄せられた主なご意見をまとめました。

【開催概要】懇談会は同一の内容で2会場にて開催しました。

	1回目	2回目
開催日時	平成 26 年 7 月 27 日 (土) 10:00～12:00	平成 26 年 7 月 29 日 (火) 19:00～21:00
開催場所	国分寺市もともち公民館	国分寺Lホール
参加者数	16名	14名

エリア毎のまちづくりについて

国分寺街道・国 3・4・11 号線 重複区間エリア

課題・特徴

<課題>

- ・国分寺街道においては、渋滞が問題である。
- ・国分寺駅から野川と国分寺街道との交差点部への動線上には坂があり、当該地域へアクセスする際の障害となっている。
- ・この区間は、人通りが少ない(人々の動線ではない)。このため、集客は難しい。
- ・不動橋が狭い。
- ・バス停の位置が悪い。
- ・エリアの東側は、道路拡幅後の土地利用は難しい。

<特徴>

- ・駅に近いことが大きなメリットとなるエリアである。
- ・緑豊かな斜面地がある。

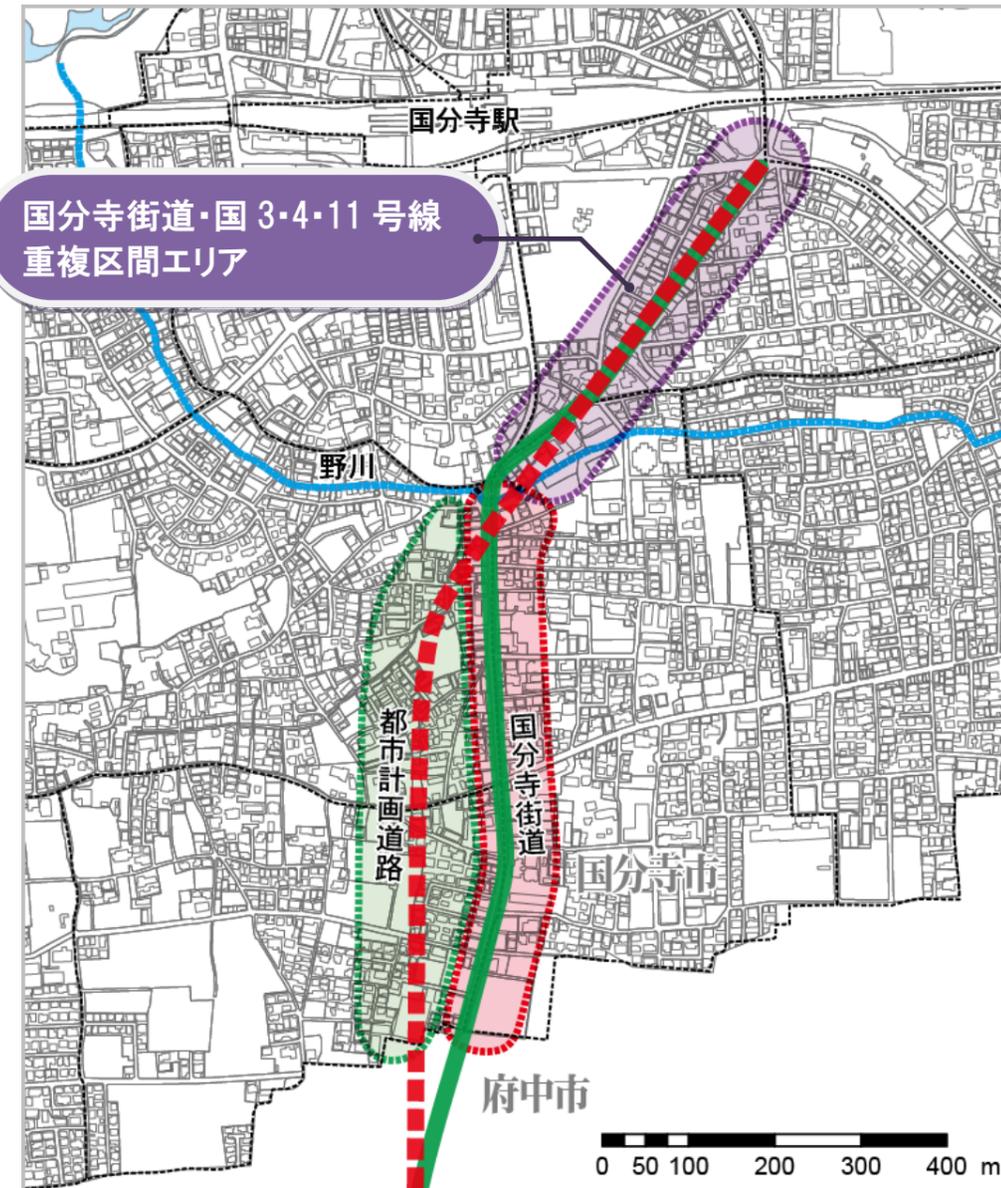
まちづくりの方向性・主に取り組むこと

<街なみ形成について>

- ・駅を使う人は、駅前通りを使い、この区間は人通りがないので、商店街とするのは難しいのではないか。
- ・駅近のメリットを生かした中高層住宅が立ち並ぶエリアが望ましい。
- ・人通りが少ない区間であり、人々が来て留まるまちづくりが必要である。
- ・昔は、「夜更かし通り」と言われた通りである。復活させてはどうか。
- ・多くの学生が近くを歩いており、学生をターゲットとした古着屋、飲み屋の立地を進めてはどうか。
- ・中高層の住宅の立地を促進しつつも、一階部分は商店を誘致する。
- ・多少商店があったほうがにぎやかでよい。
- ・交差点の近くだけでも、ちょっとしたお店は欲しい。現在も、特徴的なお店がある。

<道路について>

- ・自転車も歩行者も安全に通行できるよう歩道を整備が必要。
- ・野川を考慮した整備計画を描くべき。
- ・駅へ通じ、安全に歩ける空間とする。



国分寺街道区間エリア

課題・特徴

<課題>

- ・バス通りであるにも関わらず、歩道がなく、危険な道である。自転車も通りにくい。
- ・道路が狭いことが問題であるが、拡幅は難しい。
- ・現状では、沿道の商店に入りにくい状況となっている。
- ・マンションが多くなり、一方で日常の買い物をする店舗が減少している。
- ・現在は、人の通る要素のない道となっている。
- ・地域に魅力がなく、駅からの誘客は難しい。

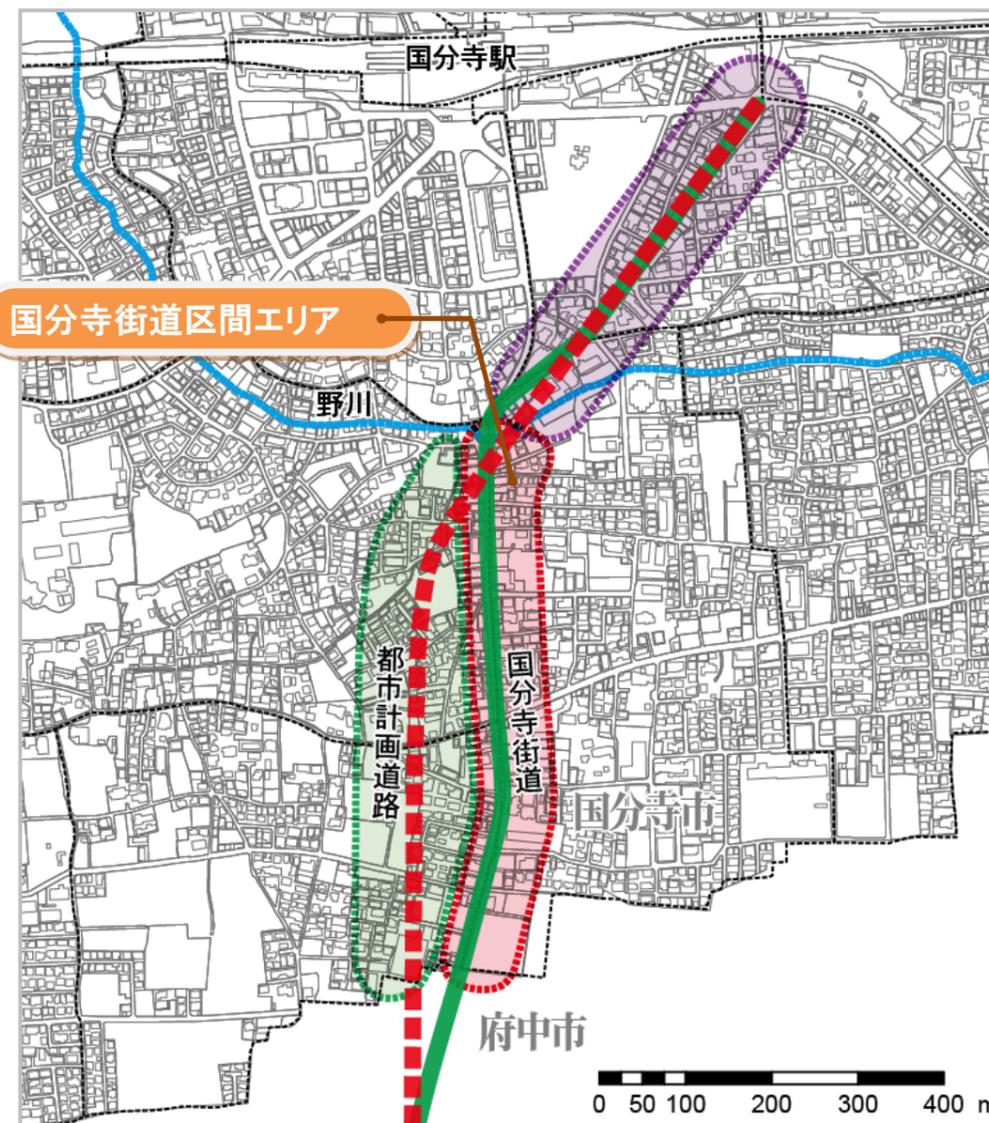
<特徴>

- ・交通量は少なくなる。
- ・学生が裏道を通るなど、歩行ニーズはある。
- ・祭り好きの人が多い。
- ・面白い店も増えている、クリニック街道になっている。

まちづくりの方向性・主に取り組むこと

<街なみ形成について>

- ・歩いて買い物、歩いて楽しい、安全な商店街とする。
- ・商店街の復興を進める。
- ・個人店舗が増え、見て回れるような商店街づくりを行う。
- ・アーケードとし、市でも特徴的なまちづくりを行う。
- ・トライアングルゾーンとも関連し市外の人にも来れるような特徴ある商店街づくりを行う。
- ・町田、府中の晴見町商店街のような商店街づくりを行う。
- ・山車（八幡神社）などの場所、祭りの場とする。
- ・史跡めぐりのルートとしても活用できるものとする。
- ・馬車を通すなどのアイデアも必要である。
- ・特徴のある商店街づくりや、トライアングルゾーンと関連したまちづくりを行う。
- ・学生が裏を歩いている → 街道を歩けるようにする。
- ・野川の河川改修と連携した沿道のまちづくりを行う。
- ・路肩に気軽に駐車できる商店街とする。
- ・新たに商店を呼び込むのは難しい。
- ・観光地ではない。
- ・一方通行は難しい。生活が不便になる。



<道路について>

- ・国分寺街道に接続する細街路や、街道裏の道路を整備すべき。
- ・都市計画道路3・4・1号線（国分寺街道より東側）の整備も必要である。
- ・国分寺街道を拡幅した方が合理的なのではないか。
- ・歩行空間の確保が第一に考え、歩行者、自転車がゆったり通れる道づくりを行う。
- ・電柱が邪魔である。歩行者優先の道路づくりの中では、電柱を景観的に目立たなくするため、電柱まわりに植木を配置するなどの修景を行う。
- ・要所要所に緑と花を配置した道づくりを進める。
- ・品のある道づくりを進める。
- ・道は広がらない！ 東京都の補助で街道を整備する。
- ・街道が整えば商店街もまとまりやすい。
- ・土日は、商店街が自由に使える道とし、道路での催しができるようにしたい。
- ・大型車進入禁止とすべき。一方通行も必要ではないか。
- ・国分寺街道はバスを通さず、人が歩きやすい通りとする。
- ・国分寺街道は、車は徐行で、人や自転車の交通をメインとした道づくりを行う。

国 3・4・11 号線区間エリア

課題・特徴

<課題>

- 多くの交通が集中する。(府中街道、前原からの流入)

<特徴>

- 史跡があるなど歴史的な背景があるエリアであり、その背景を大切にすべき。
- 国分寺特有の田舎の魅力があるエリアであり、生かすべき。

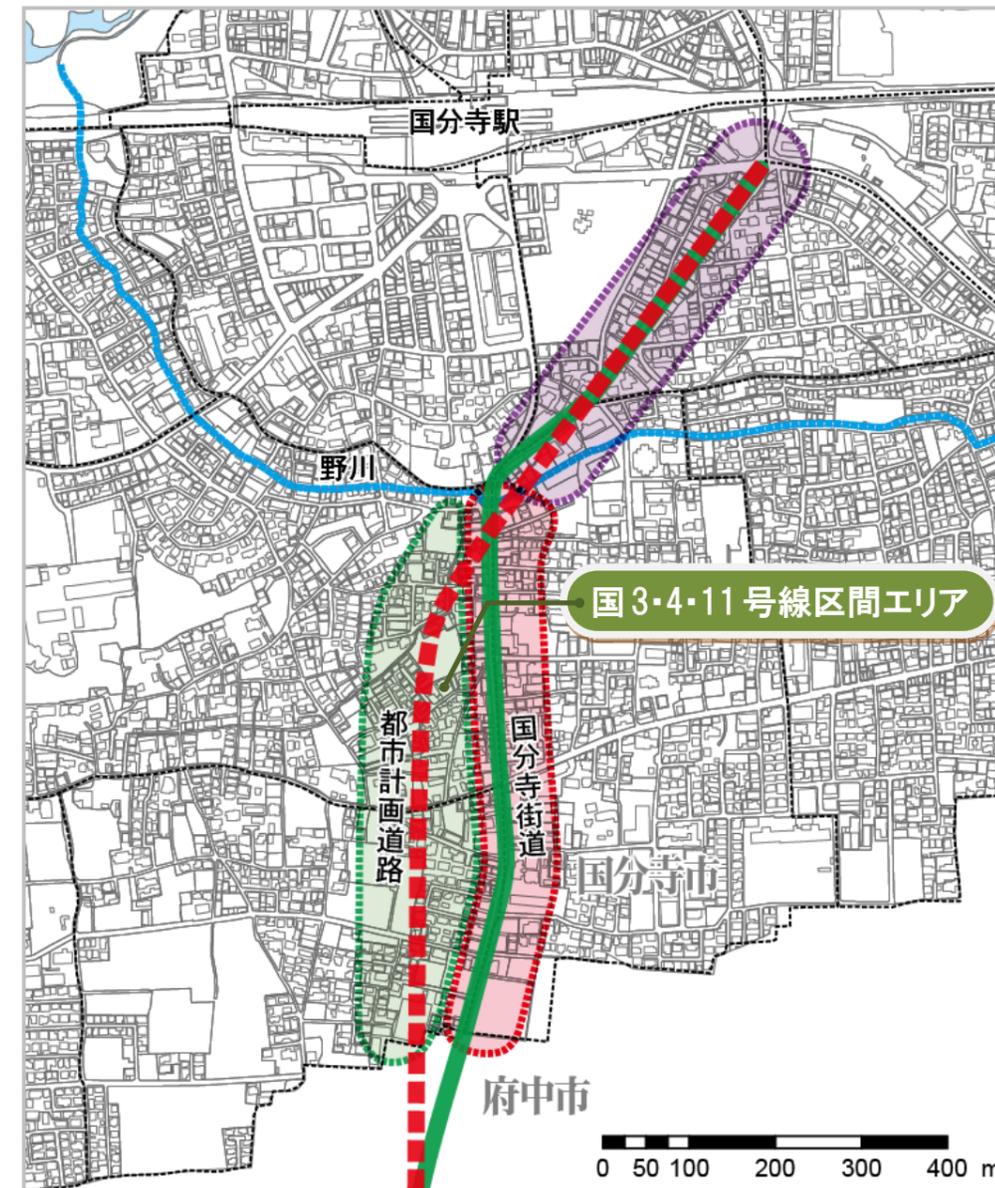
まちづくりの方向性・主に取り組むこと

<街なみ形成について>

- 店舗も入中高層のマンションを中心とした土地利用をしたい。
- マンションの立地を進め、災害に強いまちとすべき。
- 住宅地とする。
- 建物の高さ、用途の緩和のため用途地域の変更が必要ではないか。
- 歴史的街並みとすべく、建物の意匠などの統一が必要ではないか。
- テーマを統一したまちづくりが必要である。
- 学区の再編も必要であるのでは。
- ある程度の沿道型店舗の立地を促進すべき
- 用途地域を変更しても変わらないのではないか。
- 1階には商店を入れないほうがいい。
- 国分寺街道商店街のために、街道との間に駐車場の整備を進めることが必要ではないか。

<道路について>

- 自動車を優先としつつも、歩道をしっかりつくるべき。
- 緑のある広い歩道ときれいな街並みを形成する。
- 緑のネットワークとしての整備を進める。
- スムーズな自動車交通を前提としたまちとすべき。
- 交通量が多くなるため騒音・振動への対策が必要ではないか。
- 防災幹線道路として利用を考えるべき。
- 都市計画道路・街道をしっかりとった上で、間の空間の基盤も整備する必要があるのでは。
- 3・4・11号線と街道はイメージ、雰囲気をしっかり分けて計画を検討する必要があるのでは。
- 京王バスをどちらに通すべきか検討する必要がある。
- それぞれの道の特徴づけをする。



エリア全体のまちづくりについて

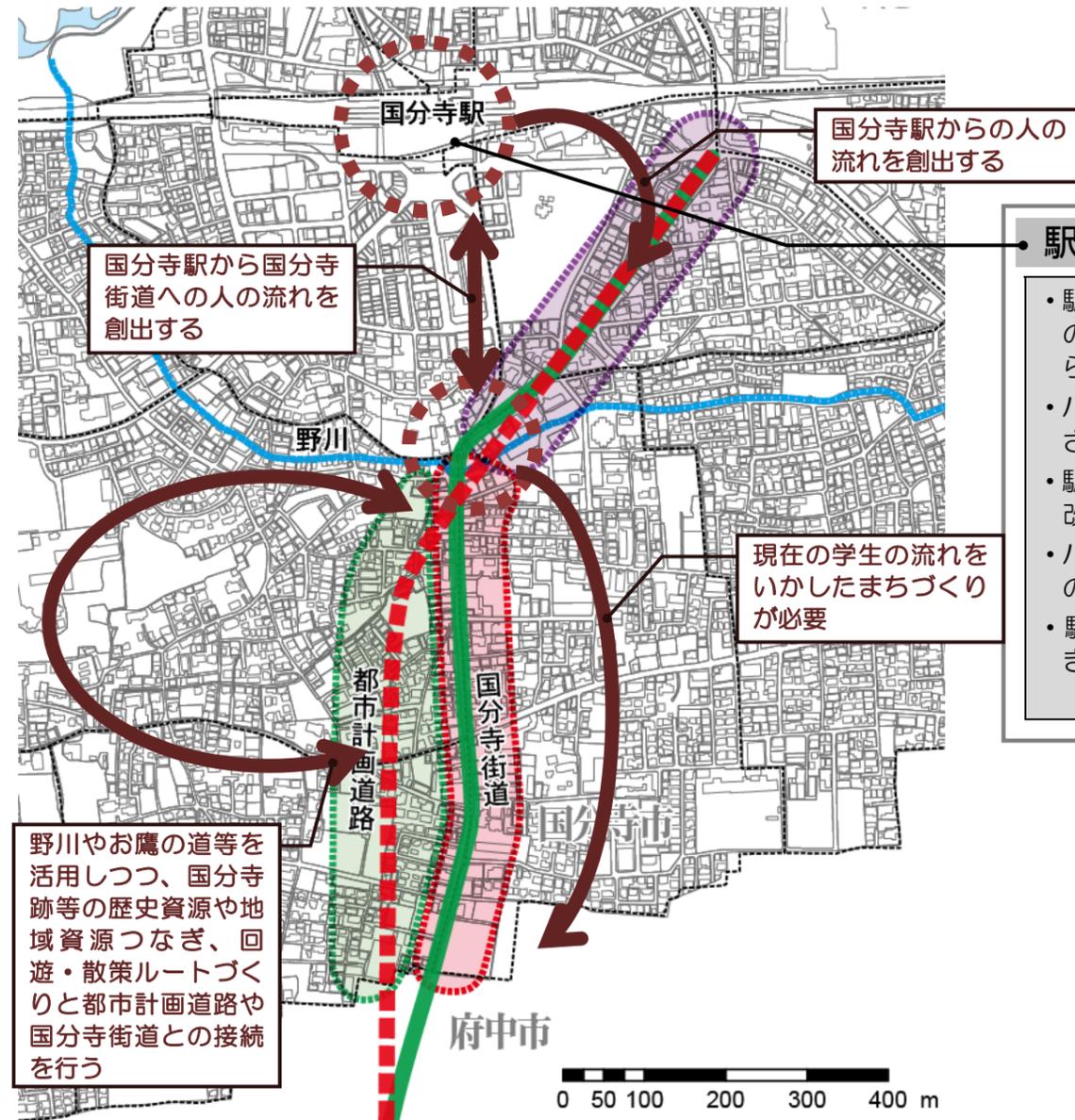
エリア間で連携、エリアで統一的に考えておくべきこと

<エリア全体で考えるべきこと>

- ・歴史資源・観光名所などの資源をつなぐなど、散策できるよう配慮すべき。
- ・バスを使わないで、歩いて暮らせるまちづくりを目指すべき。
- ・人の流れは、駅ビルが中心。駅南の発展には、この流れを活かし、人を集めることがポイントとなる。
- ・地域の活性化には、住民を増やすことも必要である。
- ・国分寺駅と都市計画道路、国分寺街道の利便性を高めることが必要である。
- ・自転車道をどのように整備していくべきか考えるべきである。
- ・国分寺街道と3・4・11号線の位置付けを明確にする必要がある。
- ・横方向の人の流れを考慮し、接続道路の整備も必要である。
- ・国分寺駅から国分寺街道につながる坂が問題である。

<野川、野川と道路の交差点について>

- ・国分寺街道、3・4・11号線、野川の交差点をどう計画するのか。他のエリア整備につながる重要なポイントとなる。
- ・野川の河川改修と関連させたまちづくりが必要である。
- ・特に、野川の桜、一里塚の松の活用について検討することが必要である。
- ・駅からの坂を下りて、ゆったり休憩できる公園のような場所とすべき。



国分寺駅からの人の流れを創出する

国分寺駅から国分寺街道への人の流れを創出する

現在の学生の流れをいかしたまちづくりが必要

野川やお鷹の道等を活用しつつ、国分寺跡等の歴史資源や地域資源つなぎ、回遊・散策ルートづくりと都市計画道路や国分寺街道との接続を行う

駅周辺についての意見

- ・駅への動線を整備すべき。その際には、変な一方通行にならないように配慮すべき。
- ・バス停へのアクセス性を向上させるべき。
- ・駅前広場をもっと使いやすく改良すべき。
- ・バリアフリー化、歩道設置等の改良・拡幅が必要である。
- ・駅周辺の歩道の段差が高すぎ、危険である。

その他の意見について

懇談会の進め方、都市計画道路の整備の必要性に関する意見

<懇談会の進め方について>

- ・地域住民のまちづくりへの意識の醸成が必要である。商店街・町会の意見も収集すべき。
- ・この会で決まったことは、市民にフィードバックすることが必要である。
- ・都市計画道路の整備を前提としたまちづくりについて話し合うこの会に、都市計画道路の整備反対の議論に傾くと前向きな議論ができないので、懇談会開催の設定を見直してほしい。

<国分街道の再整備の方法について>

- ・国分寺市の行政予算が少なく、国分寺街道等の整備の実現に大きな課題がある。
- ・国分寺街道は大きな課題を抱えているため、今すぐにできることは、今進めてほしい。
- ・都から市への移管前に確実に整備を行うべきである。

<都市計画道路の整備について>

- ・国分寺街道の拡幅を進めてほしい。
- ・国分寺街道の改善など、地域の問題を解決するには、この事業が大きなチャンスである。
- ・都市計画道路の整備には反対である。税金をもっと有効に使うべき。